

決議

- 一、厳しい国際競争の中、我が国の経済成長と国際競争力を一層強化するため、国内投資拡大や生産性向上につながる高規格道路の未整備区間の解消など、幹線道路ネットワークの機能強化を図ること
 - 一、国土強靱化実施中期計画を踏まえた関係予算については、予算編成過程で資材価格等の高騰等の影響を適切に反映し、頻発する災害も踏まえ、通常道路予算とは別枠で必要な予算を満額確保すること
 - 一、八潮市の事故を踏まえ、道路の安全・安心の確保に向け、予算や体制面の支援を充実させ、橋梁、トンネル、舗装などの老朽化対策等を推進すること
 - 一、都市や地方の魅力を高めるため、道の駅の地方創生の拠点化の推進や無電柱化、交通安全対策を推進すること
 - 一、カーボンニュートラルの推進やドライバー不足への対応等のための渋滞対策、休憩施設や交通結節機能の強化や、観光需要の分散・平準化のための高速道路料金割引の見直しなどを実施すること
 - 一、高速道路料金について、利用に応じた料金制度としつつ、事業者向け割引を継続すること
 - 一、有料の高速道路について、料金徴収期間の延長による財源を活用した機能強化を着実に進めるとともに、国管理の無料高速道路において、維持管理などのため、有料制度の活用などの安定的財源確保について、地域の意見も踏まえて検討すること
 - 一、防災や地方創生など、B/Cだけでは測れない効果も踏まえ、交通量の多寡によらない多様な観点も含めて事業の必要性を適切に評価する仕組みを構築すること
 - 一、大規模自然災害に即応するための地方整備局などの体制強化や必要となる資機材の更なる確保に取り組むこと
- これらの項目も踏まえ、地方創生を実現し、日本経済の活力を取り戻すため、計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設等により、令和八年度道路関係予算は、近年の資材価格や建設業における人件費の上昇などの影響を踏まえ、前年度から増額を図ること。また、防災・減災、国土強靱化を一層進めるとともに、地域の可能性を最大限引き出し、生産性向上や成長力の確保に資する施策をいち早く推進するため、令和七年度補正予算を、資材価格上昇などの影響を踏まえた十分な規模で速やかに編成すること。

令和七年十一月五日

安全・安心の道づくりを求める全国大会